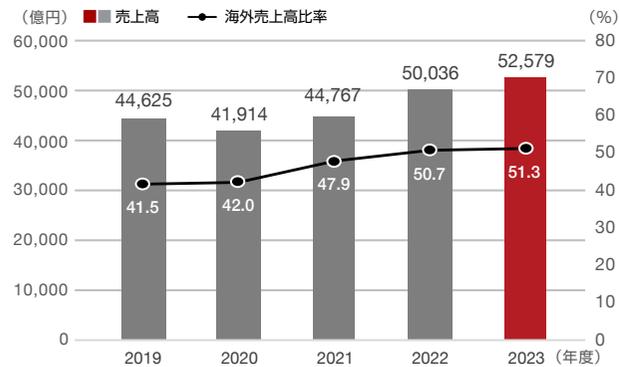


財務ハイライト

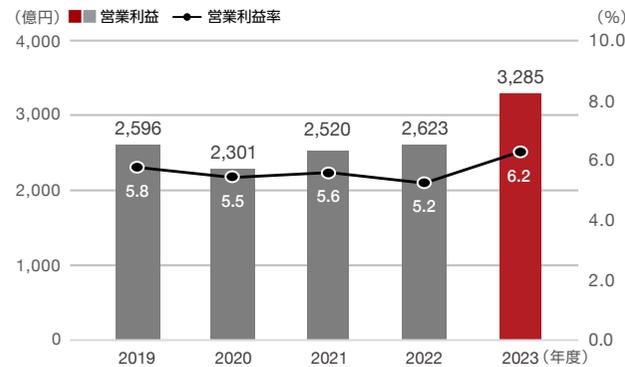
2023年度 有価証券報告書

売上高／海外売上高比率



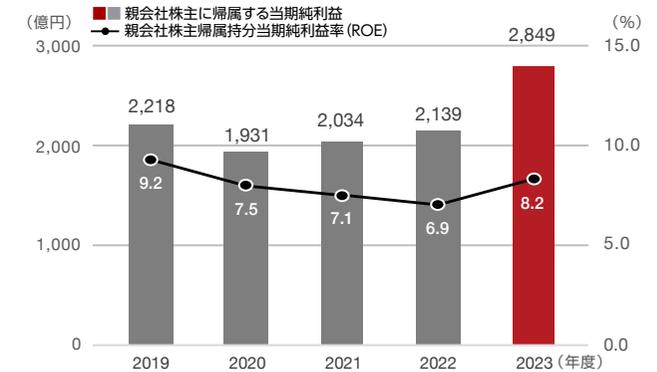
売上高は、為替円安の影響や価格転嫁の効果などにより、過去最高値の5兆2,579億円となりました。為替の影響1,640億円を除いても前年度比増収となります。海外売上高比率も51.3%と年間としての過去最高値となりました。

営業利益/営業利益率



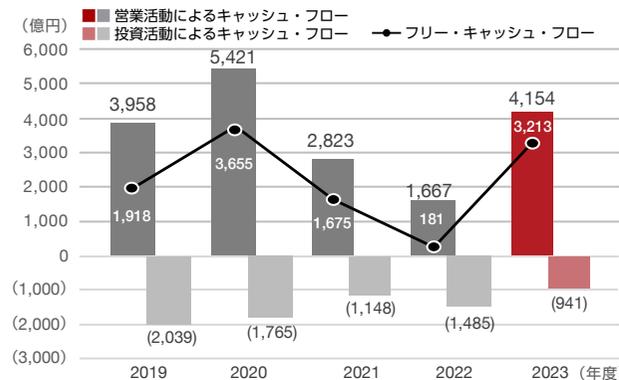
営業利益は、ビジネス・プラットフォーム以外の部門での増益により、過去最高値の3,285億円となりました。営業利益率は、売上原価率の改善などにより、前年度比1.0ポイント改善の6.2%となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益/ 親会社株主帰属持分当期純利益率(ROE)



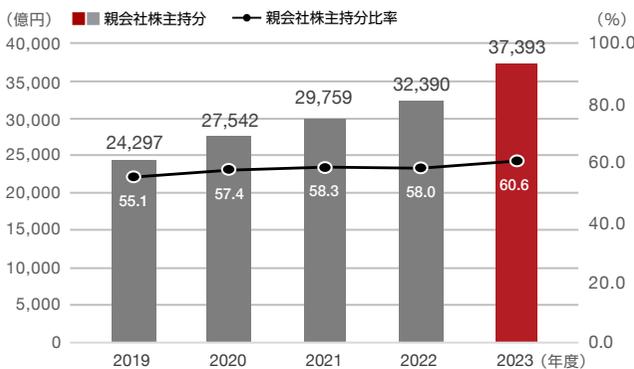
親会社株主に帰属する当期純利益は、過去最高値の2,849億円となりました。ROEは前年度比1.3ポイント改善の8.2%となりました。

営業キャッシュ・フロー／投資キャッシュ・フロー／ フリー・キャッシュ・フロー



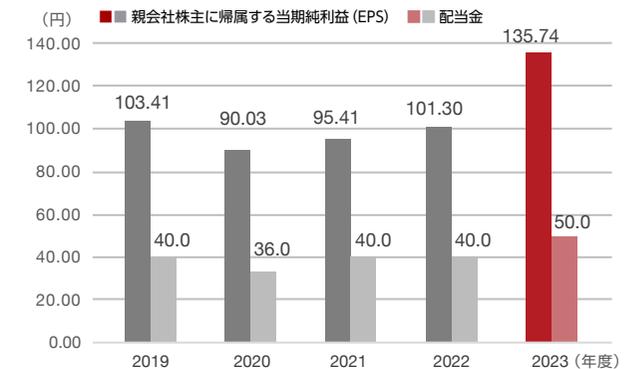
フリー・キャッシュ・フローは、パワーデバイス事業での出資などの将来に向けた成長投資を実施する一方で、棚卸資産削減や政策保有株式売却などの資産効率化の取組みにより、前年度比+3,031億円の3,213億円となりました。

親会社株主に帰属する持分/親会社株主帰属持分比率



親会社株主に帰属する持分は前年度末比5,002億円増加の3兆7,393億円、親会社株主帰属持分比率は60.6%となりました。

1株当たりの情報



1株当たり当期純利益(EPS)は、前年度比34.44円増加の135.74円となりました。また、2023年度の年間配当金は、当期の業績及び財務体質の状況を勘案し、50円としました。